

御殿場市社会福祉大会・静岡県 受賞者のみなさま、

第21回御殿場市社会福祉大会 福祉体験者の意見発表

敬称略・順不同

※本文は発表原稿より抜粋

御殿場西高等学校

医療従事者を目指して

高校生活を通じて数々のボランティアに参加し、医療や福祉の重要性を知る事ができました。人々の健康と安全を守る、あるいは助ける為に医療や福祉は存在しています。私は医療現場で、障がいや病気を抱える人々が健やかでより質の高い生活が送れるよう尽力したいと考えています。



3年 大石 翔

御殿場中学校

保育園・幼稚園ボランティアで学んだこと

私は、夏休みに幼稚園ボランティアに参加しました。あるとき園長先生が『子どもたちに教わることもあるんですよ』と仰っていました。私は、園児の成長を見守るだけでなく、自分自身成長していく。お互いに教えあう関係がいいなと思いました。



3年 武田あき香・酒井 遥加
2年 高田もえか・芹澤 里奈

南中学校

保育体験を通して

わたしたちの身の回りには、保育園の小さな子を始め、人の助けを必要としている人は多くいます。また、そういうわたしも多くの人に助けられ、支えられて生きています。わたしたち南中学校のボランティア活動の多くは保育園や幼稚園への保育体験や地域の行事などです。これらの年齢の異なる人との出会いは、わたしたちに多く



2年 福恵彩也佳
森田 結依

のことを学ばせてくれます。これからは、小さい子どもたちだけでなく、お年寄りや体に障がいを持った人へも目を向け、人の気持ちを考え、人の役に立てるような生活をしていきたいと思えます。

神山小学校

交流を通して感じたこと

わたしたちの神山小学校では、3年生から6年生まで、毎年、御殿場特別支援学校との交流をしています。どの学年の子どもたちも、ふだんとは違う友達と接することで、やさしさや思いやりを持つことができました。



5年 長崎 瑞穂・井上 玲奈
6年 石山 裕貴・永井 若苗
杉山 幹太・飛田 慧樹
塩川 舞耶・新山 由樹
佐藤 里紗

神山小では、これからも交流会を続けていきます。交流会を通して、お互いを理解して絆を深めていきたいです。今年の交流会は去年よりももっと楽しく、来年の交流会は今年よりももっと楽しくしていきたいです。

御殿場小学校

心をみがき合う御殿場小学校の子

福祉とは、何かを無理してやってあげるのではなく、自分たちができることや優しさを、自然に表すことではないかと思っています。私たちの御殿場小学校では福祉教育の精神が学校の活動のすみずみまでしみわたっています。低学年の頃から学んだ身体にハンディがある方やお年寄り、小さい子たちとも自然にふれあうことを忘れずにいたいです。



6年 池谷あゆ美
土屋 早紀

静岡県健康福祉大会

敬称略・順不同

県社会福祉協議会会長表彰者

御殿場市立原里第2保育園 川口 恵子
御殿場市手をつなぐ育成会 田中 正江
身体障害者自力厚生者 土屋 敞功
富士岡地域福祉推進委員会

県共同募金会会長表彰

募金ボランティア 杉山 頼雄
同 松井 永吉